

希望の力を信じて進め 新成人の未来に祝福を

1月10日、新成人を祝う第68回芦屋町成人式が町民会館で行われ、今年度新成人となった平成12年4月2日から13年4月1日までに誕生した110人が出席しました。

今年の成人式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のさまざまな対策を講じる中、新成人の門出を精一杯祝う式典を行いました。参加した皆さんの顔はマスクで半分以上隠れていましたが、輝く瞳からは喜びの表情があふれているようでした。

式典で波多野町長は、一年、白血病になった競泳選手の池江璃花子さんの「逆境からはい上がっていく時には、どうしても希望の力が必要。希望が遠くに輝いているからこそ、どんなにつらくても前を向いて頑張れる」という言葉を紹介し、希望や夢を忘れずに、さまざまな苦難や苦労を知恵と努力で乗り越えるため、今できることを一人ひとりが考え行動してほしいと期待を込めて式辞を述べました。



早瀬 愛未さん

今は接客業の仕事をして、貯金を頑張っています。ブライダル関係の仕事をしたかったので、その専門学校の学費にするためです。



中西 蘭さん

コンビニエンスストアで働いています。キャリアを積んできたので、20歳を機に、今年から店長に決まりました。明るい笑顔で頑張ります。



笠茂 笑里さん

来年のカナダ留学を目標にしているので、世界情勢を気にしながら語学の勉強を頑張っています。帰国後は、英語を生かした仕事に就きたいです。



川内 陽奈さん

歯科衛生士になります。今は専門学校に通っていて、頑張っています。20歳になったら友達とお酒を飲みに行きたいです。



三原 海璃さん
大学で環境科学の勉強をしています。北九州の環境を守る仕事をしたいです。芦屋町の夏のイベントが好きです。



山田 溪斗さん
山口県に住んでいる学生です。芦屋町は人情味があって温かみのある人が多いので、地元が好きです。あと2年学業を頑張ります。



平井 克季さん
今は学生です。コンピューターのプログラムの勉強をしています。芦屋町の好きなのは、町民に対して優しく、環境を整えているところです。



溝上 竜矢さん
現在、豪華客船（ばしふいっくびいなす）に乗船していて、機関長になるのが目標です。部下が外国人なので日本人として恥じない対応をしたいです。